

4月例会



4月例会は「まちに、人に、愛される企業へ」と題しまして、十勝バス株式会社代表取締役社長、野村文吾氏に北海道は帯広の地より、我々尾道青年会議所のためにご講演に来て頂きました。

私たちは青年経済人として、また企業の代表として、日々活動しています。そして青年会議所は明るい豊かなまちづくりを实践するために存在します。

私たちが企業の代表として、まちのために出来ることは何なのか、人のために出来ることは何なのか、青年経済人として企業を更なる成長させていく一助となればとご講演頂きました。

野村社長は帯広青年会議所OBでもあられます。苦境を強いる路線バス業界において、2011年、全国初となる増収に転じるという快挙を成し遂げ、世間に十勝バスの奇跡と謳われました。ただそこに至るには一言では表せない苦難を乗り越えてきたものでした。そんな時に陰で支えてくれたのが、青年会議所の仲間だったそうです。

そうした野村社長の20年に渡る企業づくりの実体験から生まれた言葉たちは私たちにとって心に響くものばかりでありました。

「社員を愛することとは何な



のか」「まちに暮らす人々が何を求めているのか」「企業のあたり前は必ずしも世間のあたり前ではない」「JCIの活動がまさに企業の代表としての行動に繋がっていく」

など企業の代表として、また青年会議所OBとして、多くの助言を頂き、誰もが野村社長の言葉に惹きつけられ、次第に熱を帯びていく会場は一体感に包まれていきました。80分という講演時間もあっという間に過ぎ去り、まだまだ講演をお聴きしていかかったという現役メンバーの声も多数頂きました。



本例会は広島ブロック協議会の役員団の皆様にもご参加いただき、より熱気を帯びた例会になったと思います。例会中、ふと講演を聴く皆様の姿を拝見させて頂きました。その時、真剣にメモをとる姿や、まっすぐに講師を見つめる姿、共感しうなずく姿を見たときに野村社長に来て頂いて本当に良かったと思いました。

例会終了後、野村社長に「尾道JCIは本当にいいLOMだね。」と言って頂きました。それは皆様の講演に対する姿勢、こころが野村社長に響き、そう言って頂けたのだと思っております。末筆ではありますが、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。まちに、人に、愛される企業へと共に邁進していきましょう。

(記事：地域の魅力創造委員会 委員長 工藤孝之)



ブロック運営団 公式訪問



4月例会に中国地区広島ブロック協議会 役員の皆様公式訪問として来尾されました。

当日は黒瀬ブロック会長をはじめ、広島ブロック会員会議所の多くのメンバーにお越し頂きました。

例会後には懇親会中に広島ブロック協議会の委員会紹介を行い、出向していないメンバーにも広島ブロック協議会の活動について知って頂けたかと思えます。

さらに4月例会行事で講演頂きました野村社長を囲み、ご講演の内容について盛り上がりしました。

盛会の中行われた事務局主催のアトラクションにより場が和み、懇親を深めることができました。皆さまお疲れ様でした。

(記事：政成啓行)



60周年記念

特別インタビュー



第56代理事長
村上伸一 先輩

——JC活動に向かい合わせたご自身の経験を、先輩の教えとして現役メンバーにお伝え下さい。

青年会議所活動に参加する事により沢山の素晴らしい人に出会う機会を貰い、又そのような方々に出会う事により、自分自身も大きく成長する事が出来たと思います。

色々な活動の中参加メンバーで切磋琢磨したことにより、初めはぎこちなかった関係も卒業してもなお継続でき、良き友人としての付き合いも継続しております。初めは活動の中だけの付き合いで終わる希薄なものと思っていましたが、今現在も友好的な関係を継続している人がいるという事はやはり、青年会議所活動で苦楽を共にし、一緒に頑張ったからこそ今であると思います。ただの知り合いが仲間が変わっていきま

す。学生時代の友達とは又違う絆が生まれました。
面倒だな、何でこんな事をやる意味があるのだろうか」と最初の頃は思

いながら参加する事もありました。しかし、何年かやり続けていくうちに活動を通じて段々と参加する楽しさを見つける事ができました。これはただ参加するだけでは楽しさは見つけることはできません。自らが考え提案し、時には人とぶつかり合いながら答えを見つけ、達成して行くことにより感じる事ができるものです。

反対され、失敗するかもしれないと思いついた時にも周りのメンバーに支えられ一緒に頑張っていく事により、成功できた活動も沢山あります。そういう気持ちを経験する事ができたのはやはり青年会議所活動に参加する機会があったからこそ得られたものと思っています。

——歴代理事長の皆様から、「これからの尾道JCはこうあって欲しい」との想いをお伝え下さい。

60周年を無事迎えることができ大変嬉しく思っておりますが、この先も65周年、70周年と継続して行くことが出来るように頑張りたいと思います。共に、先輩方が築きあげた尾道青年会議所を継承して前に進んで下さい。今以上に素晴らしい尾道青年会議所を築きあげていって欲しいと思っています。

——青年経済人の先輩として、人生の先輩として、現役メンバーへの希望や想いを伝えて頂きたいと存じます。

現役メンバーの皆さんは、何かの目的意識を持って青年会議所に入会を希望したと思います。会員活動を通じて己を磨くことよって得るものはたくさんあります。自己のスキルアップ・一生語り合える友達をたくさん作って下さい。

大変な事、理不尽に思う事色々な事に直面し苦悩する事も多々ある事と思えますが、三人寄れば文殊の知恵といえます。一人で悩まず、仲間相談し知恵を出し合い解決して行って欲しいと思います。そうやって行くことにより必ず自分のプラスになります。そして一生のうちの良い思い出の一つの上位に上がると思っています。それから当然の事ですが、感謝の気持ちを忘れないで欲しいと思います。

一緒に頑張った仲間や活動をする上で理解し、協力してくれた家族に感謝する事を忘れず、驕ることなく臆することなくこころひとつに頑張っていくって欲しいと思います。



主な事業



55周年記念事業
シーサイドパレード～夢・希望・感動・絆～



気仙沼・尾道 絆プロジェクト



ぶちうま!おのみち～くうてみい～

- 平成24年 卒業生(5名) 敬称略
- 今川智弘 鍛冶川立章 田中公浩
萩原 功 巻幡憲典
- 平成24年 入会者(11名)
- 大西貴明 勝島 達 川崎耕平
工藤孝之 島田元太 土屋誉之
中谷純也 巻幡恭史 村上優美
森川 陵 油藤正博



地域特性を活かしたまちづくり委員会は4月22日(土)・23日(日)の両日、尾道みなと祭への参画事業として『BAR・TATTE NEO(バルタッテ ネオ)を開催致しました。

公会堂跡地周辺を会場として、尾道に拠点を置くお店をメインに出店していただき、ご来場いただいたお客様にはカフェ&バルの雰囲気ですりや飲み物を楽しんで過ごしていただきました。

また公会堂の跡地では、広島大学熱気球サークル『B・C有頂天』様にご協力いただき、尾道市の中心地で熱気球に乗れる『バルーンタッテ』を開催しました。両日も天候には恵まれたものの日中は風の影響でなかなか上げることが出来ず、風の弱まった夕方ようやく上げることが出来ました。朝から待っていただいたお客様

にはご迷惑をおかけしましたが、なかなか味わう事の出来ない熱気球の搭乗に大変感動していただき、ありがとうございます言葉をたくさんいただきました。

土曜日には防災イベントとして救急車やはしご車といった特殊車両の展示も行い、滅多に乗ることが出来ないはしご車には長蛇の列が出来ました。また隊員の衣装を着て写真撮影が出来るコーナーにはお子さんを連れてご家族に大変好評で多くの賑わいを見せました。

当日を迎えるまでは多くの心配事がありましたが、多くのメンバーにご協力いただき、なんとか無事に終えることが出来ました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

(記事：地域特性を活かしたまちづくり委員会 歌 一行)



出向者報告

2017年4月9日(日)、府中市文化センターにおいて「全国一斉！国民討議会 広島大会」が開催されました。この討議会は、私たちが主権者として現行憲法についてともに考え、解釈や主張の違いを越えて語り合い、この国の未来とともに描いていく場として企画され、本年4月に全国で順次開催されました。

当日は、現行憲法にかかわる2つのテーマ(①現行憲法に緊急事態条項を創設すべきという意見がありますか?どう思いますか?②現行憲法9条に自衛隊について明記すべきという意見がありますか?どう思いますか?)について、参加者が、賛成派・反対派双方から情報提供を受けた上で、グループ毎に議論を行い、その結果を発表してい

いただきました。各グループの発表を受けて、各人が支持する意見への投票をしていただきました。参加者には、出された意見を付箋に記入してもらい、テーマ毎に討議ボードに貼り付けてもらいました。賛成・反対双方の立場から多様な意見が出され、参加者にとっては、他者の意見に触れながら自分の知見を広め、考えを深めるための貴重な機会になりました。

(記事：公益社団法人日本青年会議所
中国地区広島ブロック協議会
教育再生グループ憲法輿論確立委員会
委員 吉本雄二)



Congratulations!!

結婚しました!

今年の2月13日、川瀬智子さんともめでたく入籍し、その2ヵ月後の4月30日に無事挙式となりました。

多くの先輩や友人たちに祝福して頂き、誠にありがとうございました。

これからも末永く宜しくお願い致します。

(記事：油藤正博)



広島ブロック協議会主催による2017年度 広島ブロックゴルフ大会が和木ゴルフ倶楽部にて開催され、新緑の美しい会場に県内各地から多くのメンバーが参加されました。

黒瀬ブロック会長による始球式で開会し、濃霧の中、プレイヤーの腕と視力を試されながらも無事全ホールを回りきることが出来ました。

他LOMのメンバーとラウンドし、懇親会で歓談することで交流が図れたかと思えます。

なお尾道青年会議所からは、村上伸一先輩がOB特別会員の部でネット2位の成績を収められました。

設営をご担当されました大竹青年会議所並びに広島ブロック協議会経済再生委員会の皆様、ありがとうございました。

(記事：政成啓行)

ブロックゴルフ大会



編集後記

5月になり暖かい日が増えてきました。皆様、ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしょうか?今年も多くの観光客が尾道に訪れると思います。尾道に来ていただいたすべての方が「来て良かった」と思える尾道の街づくりを尾道JCの力で盛り上げていきたいですね!

(記事：三浦 雄輔)